平成 27 年度 事前評価点検表 (内部評価)

事業名	一般府道 三林岡山線 道路改良事業		
担当部署			
事業箇所	和泉市いぶき野3丁目~いぶき野4丁目		
事 术回//	本路線は、阪和自動車道及び泉北高速鉄道と並行し、和泉市中部の国道 480 号から府道岸		
事業目的	和田牛滝山貝塚線を結ぶ主要幹線道路である。本事業区間は、泉北高速鉄道和泉中央駅に接		
	和田中亀田貝塚稼を描ぶ主要料線追路である。本事業区間は、泉北同歴鉄追和泉中央駅に接 する箇所で、現在岸和田方面へ向かう南行きは3車線で整備しているが、堺方面へ向かう北		
	する		
	ている。また、平成26年秋に、近隣に大型商業施設が開業したことにより交通量が増え、		
	さらなる交通渋滞が発生している。このため、今年度実施している室堂町北交差点の改良事業とは、大学に関すれた。または、大学に関すれた。または、大学に対して、大学に対し、大学に対した。		
	業と併せて、本事業区間で北行き車線を1車線追加し、渋滞緩和を図ることを目的とする事		
	業である。		
事業内容	局所的な現道拡幅		
	延長: L=950m (唐国東1号交差点付近~万町北交差点付近)		
	(現況)	(計画)	
	北行き 2 車線 幅員 15.75m -	→ 3 車線 幅員 24.3m	
	南行き 3 車線 幅員 24.3m		
事業費	全体事業費:約9.5億円(国:5.2億円、府:4.3億円)		
	(内訳)調査費等約 0.1 億円		
	用地費 約 8.2 億円		
	工事費 約 1.2 億円		
	【事業費の積算根拠】	【工事費の内訳】	
	事業費は積み上げにより算出	道路築造工 約0.9億円	
		舗装工 約0.3億円	
	【他事業者との協議状況】		
事業費の変動要因	所轄警察と供用済み道路との交差について協議中、泉北高速鉄道と近接施工協議中。		
	【今後の事業費変動要因の予測】		
	現地調査したところ、事業費の変動要因は特にみられない。		
維持管理費	約 4 百万円/年		
関連事業	府道富田林泉大津線 室堂町北交差点改良事業		
上位計画等に	大阪府都市基盤中期計画(案)H24.3		
おける位置付け			
優先度	慢性的な渋滞に加えて、平成 26 年秋に周辺で大型商業施設が相次いで開業し、さらなる		
	渋滞を引き起こしており、この地域の喫緊の課題であり、早急な対策が必要である。		

	○当該道路状況		
	和泉中央駅付近において、慢性的に渋滞しており、また近隣に大型商業施設が開業した		
	ため、交通量がさらに増加している。		
	[府道父鬼和気線 ~ 国道 4 8 0 号 1.9km区間]		
	(平成22年度道路交通センサス調査より) (商業施設開業後予測値より)		
	1日あたり交通量 35,640台/日 → 40,026台/日		
	平日12時間混雑度 1.51 → 1.70		
事業を巡る社会	特に北行き車線は南行き車線に比べて、立体交差している車線がないため、極めて混雑し		
経済情勢等	ている。		
	(平成22年度道路交通センサス調査より)		
	混雑時平均旅行速度 北行き 13.2km/時 南行き 28.5km/時		
	(平成25年11月交通量調査 (観測時間 16時~18時))		
	・北行き いぶき野大橋西交差点 最大渋滞長 210m 通過時間 3分58秒		
	・南行き いぶき野大橋東交差点 渋滞観測なし		
	 ○交通事故発生件数(和泉中央駅西交差点~万町北交差点 北行き)		
	H24 14 件 H25 9 件 H26 11 件 計 34 件 (うち交差点内での事故 13 件)		
地元の協力体制等	地元市より和泉中央駅周辺での慢性的な交通渋滞の解消について、強い要望がある。		
事業の投資効果	現道拡幅事業における費用便益分析手法は確立されていない。		
<費用便益分析>			
または			
<代替指標>			
	[効果項目]		
	<活力> <快適性>		
事業効果の	・渋滞緩和による通行性の向上・交差点の渋滞解消		
定性的分析	・渋滞緩和による大気汚染、騒音など地域環境の改善		
(安心・安全、活力、	<安全・安心>		
快適性等の有効性)	・立体交差による交通事故の減少		
	[受益者]		
	沿道住民、道路利用者		
事業段階ごとの	平成 27~28 年度:設計、用地買収、工事		
進捗予定と効果			
完成予定年度	H28 年度		
代替手法との	本箇所で円滑な交通を確保するためには、1車線追加することが最善策であり代替案はな		
比較検討	۷٬۰		
自然環境等への	周辺道路の交通渋滞が解消され、大気質への負荷物資排出量の抑制に寄与する。		
影響とその対策			
その他特記事項			
評価結果	・事業実施		
	<判断の理由>		
	府道三林岡山線の和泉中央駅付近北行きは、慢性的に渋滞しており、また、近隣の大型商		
	業施設の開業に伴いさらに交通量が増加している。この慢性的な渋滞を解消するため、今年		
	度実施している室堂町北交差点の改良事業と併せて、本事業区間に北行き1車線を追加する		
	必要があり、駅周辺の渋滞緩和が認められることから「事業実施」とする。		

平成27年度 事前評価 一般府道三林岡山線 道路改良事業

